



FUCHU CITY

# 議会だより

No. 104

発行／府中市議会議長 令和4年6月1日発行 編集・広報広聴特別委員会  
TEL(0847)43-7171・FAX(0847)45-3212 ホームページ <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

府中市議会情報誌  
第104号



小野市長（中央左）、山口県議会議員（右から2人目）、棗田前市議会議員（左から1人目）、そして南小学校の生徒たちによるテープカット

府中市こどもの国に「こどもの広場」(大型複合遊具)が完成し、5月2日には、青空の下で記念式典が開催されました。

この広場は、あらゆる利用者が安心して楽しめる公園となるように、整備されたものです。

府中市の新たなランドマーク（目印や象徴になる建造物）として、多くの人が集うことを願っています。



屋外複合遊具の大きいものは高さが14mもあり、巨大な木をイメージした遊び場です

3月議会

## 令和4年度府中市一般会計予算を可決!

3月定例会議は、2月28日から3月22日まで23日間開き、議案29件、発議2件、決議1件、報告1件審議し議決しました。

### 主な議案

- **令和4年度府中市一般会計予算について** 予算の総額は、歳入歳出それぞれ217億8千万円とする。 原案可決
- **令和3年度府中市一般会計補正予算(第11号)について** 既定の歳入歳出の総額から、歳入歳出それぞれ9億2,868万9千円減額し、歳入歳出それぞれ244億6,390万円とする。 原案可決
- **府中市公民館条例及び府中市クルトピア条例の一部改正について** 各公民館に置くことのできる公民館運営審議会を、市で一つのものとするよう規定の整備を行う。 原案可決
- **令和4年度府中市下水道事業会計予算について** 浸水対策検討委員会で決定したポンプ機能の強化として、新たに中須ポンプ場を整備する。排水能力を全体計画9.8m<sup>3</sup>/秒のうち、第1期整備として5.0m<sup>3</sup>/秒の整備を行う。 原案可決
- **府中市議会委員会条例の一部を改正する条例について** 常任委員会の名称について、その活動内容が市民にとってよりわかりやすいものとするため、見直しを行い「建設委員会」を「建設産業委員会」に改める。 原案可決
- **令和4年6月における府中市議会の議員の期末手当の特例に関する条例の制定について** 国家公務員の取扱いと同様とした一般職の職員の期末手当の減額方法に準じて、議員の期末手当の取扱いについても、令和4年6月の期末手当から令和3年度に引下げを実施しなかった額を減額する。 原案可決

# 一般質問

Q & A

3月3日、4日 13人の議員が  
市政を問う！



市民クラブ  
土井 基司

## 市民要望への対応

**Q** コロナ蔓延で一部中止になった「輪い和い座談会」に代わる取り組みはあったのか。また、座談会などでの要望や意見にはどんなものがあり、どう対応したのか。

**A** 6か所のうち中止した3か所の町内会長へは、意見、要望の提出をお願いした。座談会では、防犯灯、空き家、防災・避難所、鳥獣被害、耕作放棄地、移動手段確保、道路補修、町内会活動の継承など幅広い意見をいただいた。3月中に各町内会長へ報告し、優先順位等考えながら対応を進める。



市民クラブ  
水田 豊

## 火災状況のお知らせ

**Q** 上下町内での火災について、近所の火事を翌朝初めて知り、早めに知らせてほしいという強い要望を聞いた。火災の現状と火災情報を得る方法を伺う。

**A** 上下地区では、有線放送で消防団員招集用の放送をもって火災のお知らせをしていた。放送廃止後、火災情報の提供はしていない。火災情報は、福山地区消防のホームページや火災情報案内電話がある。今後、登録制メールなど情報発信の検討をしていきたい。



市民クラブ  
芝内 則明

## 安全安心なまちづくり

**Q** 夜間、避難時の対応としてソーラー防犯灯を設置すべきと考える。市としての考え方を伺う。

**A** ソーラー防犯灯は、停電時や避難の際に、明かりがあるということ、安心につながると考えている。現在の防犯灯はリース更新をされたばかりだが、停電時の避難など効果が期待できるため、ソーラーパネルバッテリー付の防犯灯の設置を検討したい。



創生会  
藤 毅

## 地域を核とした持続可能な自治振興・協働の仕組みづくり

**Q** 来年度の具体的な方向性を伺う。

**A** 地域自治、コミュニティの力についてはヒト・モノ・カネという三つの要素を考える必要がある。そのため、町内会・地区社協・民生委員児童委員などと行政が一緒に地域づくりに取り組める仕組みづくりに向けた議論をスタートさせたい。今後、地域の現状を把握し、地域の特性に合わせた住民自治・地域協働を進めて行きたい。



創生会  
丸山 茂美

## 地籍調査の進捗

**Q** 地籍調査の進捗率は、旧府中市区域内で10%以下である。調査完了目標を設定し早期に確定できないのか。今後の調査方法や対策について伺う。

**A** 事業が早く進むよう、更にICTなど新たな手法の導入や市町村への支援に対する国への働きかけをしつかり行う。また、上下町における調査に目途がつくことで、今後は旧府中市区域の調査を加速していくように努める。



創生会  
福田 勉

## 府中市都市計画

**Q** 都市計画マスタープランの改定を踏まえた次期府中市立地適正化計画の改定のポイントについて伺う。

**A** 立地適正化計画は、人口の急激な減少と高齢化を背景として、持続可能な都市経営を行えるよう都市計画区域内において、都市機能誘導区域、居住誘導区域を位置づけ、緩やかな規制、誘導を図るもので、改定時には、都市計画マスタープランの内容を反映する。また、昨今、中山間地域に魅力を感じ居住を希望される方など、多様な住まい方が実現できる必要がある。



創生会  
広瀬 和彦

## 持続可能なまちづくり

**Q** 町内会の維持運営や地域課題に対する市の関わりについて再三取り上げた。その中でまちづくり協議会などの組織を立ち上げ一括交付金の検討なども行うと答弁があった。今回の市政方針に記載はあるが、どのような体制でいつから行うのか。

**A** 例えば福山市の「協働のまちづくり」などを参考としながら、令和4年度で「新たな地域協働・自治振興」の仕組みづくりに向けた議論をスタートさせ、町内会長などから地域課題やニーズなどを伺い、連携して取り組んでいく。



創生会  
安友 正章

## 危険な国道432号

**Q** 上下町を通る国道432号線の一部区間、上下町矢多田交差点から上下高校までの区間は危険性が高い。改良工事が必要である。市が県と国を巻き込んで早急に整備できないか。

**A** 同区間は国道のため県が管理をしている。この道路区間については、2021年から5か年計画で、重点的に整備

備する「広島県道路整備計画2021」に位置づけられている。令和4年度に事前調査に向けて調整中。2025年までには着手を予定している。



創生会  
高橋 尚裕

### 南北道路の進捗状況

**Q** 南北道路の進捗状況を伺う。

**A** 新扇橋において、左岸橋台工事及び上部工の架設工事を推進するとともに、国道486号交差点付近における道路整備工事や四日市川の護岸工事等が行われている。栗柄から国道486号までの区域については、順調に用地取得を進めている。全線開通は、令和9年度を目指し取り組んでいる。



日本共産党  
榑崎 征途

### スポーツを活用した賑わいづくりの創出

**Q** 木製のスケートボード場が、ポムサーキット場に設置されている経緯について伺う。

**A** 市内の様々な場所でスケートボードを行っている人が見受けられるが、決められた滑走場所がなく、騒音やマナーの面から苦情もある。場所を決めて整備するのではなく、期間限定の社会実験として設置するものである。



日本共産党  
岡田 隆行

### 子どもの医療費無料化・拡充に向けた市の対応

**Q** 医療費助成を高校卒業年齢までに拡充することは、子育て支援においても大切な取り組みと考える。尾道市も来春から導入する。周辺市町に学んでもよいのではないか。

**A** 医療費助成の拡大は、子育て支援の中でも、とりわけ若者や子育て世代へ移住・定住促進を目的にしていると考ええる。しかし、限りある予算の中で、医療費助成が一番なのか、府中市全体の施策として総合的に判断していきたい。



公明党  
加島 広宣

### 道の駅びんご府中

**Q** 道の駅びんご府中は、開業当初来場者数20万人・売上額2億5千万円を目標とされていた。現状と課題解決策を伺う。

**A** 直近3か年で、年間最大15万2千人、売上額1億4600万円となっている。産直市は好調であるが、レストランと物販が伸び悩んでいる。今回、新たなレストラン事業者が決定し、若者や女性客などにも喜んでいただけるメニュー開発や営業時間などを含め検討してまいりたい。



公明党  
大本 千香子

### 子宮頸がんワクチン接種

**Q** 4月より子宮頸がんワクチン接種の積極的な勧奨が再開されることとなった。積極勧奨が中断された8年間で、接種率は70%台から1%台に下がった。今後府中市での子宮頸がんワクチン接種の推進の取り組みと、接種後のサポートについて伺う。

**A** 8年間の対象者は約750人、今後対象世代の方へ案内を行う。安全性・有効性の丁寧な情報提供や接種後の相談体制を充実させ安心して接種していただけるよう取り組みたい。



## 予算総括質疑

創生会 加納 孝彦

**Q** 経常収支比率の見通しが令和3年度95・3%、令和4年度96・9%となっているが、元来もつと厳しい予想をされていたと思うが、この要因は何か。

**A** ご指摘の通り、昨年度の見通しよりも経常収支比率の改善を見込んでいる。要因として、まずは税収の回復見込みである。もう一つは普通交付税の増額交付（臨時経済対策費）で、一般財源の増加が見込まれることである。

引き続き健全な財政運営に努めていきたい。

創生会 加藤 吉秀

**Q** 力強い産業の構築を目指す予算の方向性を伺う。

**A** 産業連係室の機能や商工会議所、商工会、近畿大学による産学官連携を最大限活用し、市内ものづくり企業の高度な技術力を活かした、共同受注や技術習得の機能を有すプラットフォームの構築を視野に入れた取り組み等により、府中市の産業活性化を

## Q&A

推進する。

DXを基盤とし、より高度に活用することで、市民サービスとの質と行政業務の生産性の向上を図る。

創生会 田邊 稔

**Q** 「ドローンの実証支援から日本有数の産業集積地へ」と目標を掲げているが、そこに至るプロセスを伺う。

**A** ドローン産業は製造業だけでなく、データ解析などのソフトウェアや点検・空撮など多くの企業と関係している。ドローン関連産業の招致をし、集積を図ることで機体の開発やパーツ製造など、あらゆる分野で市内中小企業の持つ技術力を活かすことができ、ソフトウェア関連技術の向上も可能となる。

市民クラブ 水田 豊

**Q** 個別に光回線が届かないという事例があるが、市として全世帯に光回線が届くよう全力を挙げて支援いただきたい。お考えを伺う。

**A** 2例で11世帯に混乱が生じたが、現在、具体的な

調査と調整をした結果解決に向かっている。今後何らかの問題が起こっても通信業者と連絡してサービスの提供に向けて積極的に関与していく。

市民クラブ 土井 基司

**Q** 4年任期中の合計額が歴代最大規模の予算を提案し、結果財政調整基金が激減している。今後の財政運営について市長の見解を伺う。

**A** 投資を抑えれば基金は確保できるが、それではまちのにぎわいや活気を失っていく。一方で、先行き不透明な経済状況や頻発する災害に備えるためにも、一定程度の基金残高を確保し安定的な財政運営を行う必要がある。そのため、今年度は事業見直しで、1億円以上を削減しており、今後もメリハリのある施策を展開していく。

公明党 大本千香子

**Q** 地方債残高は10年前に比して総額60億程度減少しており、大きなピークを越えた感がある。今後有利な過疎債が活用できる10年間に先行投資を検討することだが、今後の大型投資の予定を

伺う。

**A** 令和5年度には市民プール、環境センターの解体工事、ゴミの中継施設を、令和6年度には文化センター、上下運動公園のクラブハウス、ゴミ中継処理施設を、令和7年度には府中駅関係や埋め立てセンター等を大型事業として考えている。

予算特別委員会 総括質疑

日本共産党 岡田 隆行

**Q** 市政運営の柱の一つとされる「安心・安全」の項目で、新型コロナウイルスについて「抗原検査キットの独自調達」などは挙げられている。しかし、三原市や尾道市のように、市民から要望の強い「無料PCR検査センター」の設置は府中市では行えないのか。

**A** 現在の感染状況では設置は考えていない。しかし将来、感染状況が進み、市民の健康や社会生活が脅かされる場合、県と連携して検査センター設置を積極的に行っていく。

## 常任委員会での審査

### 総務文教委員会

・府中市公民館条例及び府中市クルトピア条例の一部改正について (原案可決)

**Q** 各公民館にある公民館運営審議会を廃止して、一本化するメリットは何か。

**A** 公民館体制の見直しを通して、市全体の社会教育の方向性を共有することで、個々の公民館のみならず、府中市の公民館活動等に関する議論、審議、及び情報共有を行う。このことにより、市民生活の中に共通共有の学びの機会を提供するなど、公民館活動の充実や新たな展開につながる。

### 厚生委員会

・上下地域共生交流センター設置及び管理条例の制定について (原案可決)

**Q** 上下町民への説明会について、コロナ禍で実施出来ていないと聞いているが、

その後説明会は行ったのか、また施設の特徴などについても伺う。

**A** 説明会については、3月末に開催ということで調整をしている。この施設の大きな特徴としては、これまで、上下地域に障害者施設や雇用の創出を期待できるところが少ないこともあり、今回、そのような事業所にも入っている。障害者雇用を就労の場につなげたいという思いもあつた。事業所の選定については、プロポーザルにより、事業者の選定を行いたい。また、府中北市民病院との連携や、上下高校等の連携等も含め、中山間地域として大きな課題となっている介護人材の確保、医療人材の確保など、個々の活動を通し、大きな活動に広がることを期待し、施設の運用に当たっていききたい。

業振興基本条例の制定について (原案可決)

**Q** 第10条に施策の基本方針9項目が挙げられている。新たな事業展開、新たな商品開発など、イノベーションに関する事項がないが、説明を求める。

**A** 第10条各号に、条例に基づき展開していく項目を示している。新製品の開発、新事業の創出についても、条例案では、経営の革新、創業促進、経営基盤の強化という

中で捉え、府中市産業振興ビジョンの中で具体的な施策を示している。本条例が、新製品の開発、新事業の創出を議論する中小企業等の新たなチャレンジやイノベーションも後押しする根拠となり、役割を担っていると認識している。また、この条例に基づき立ち上げる連携会議(仮称)において、府中市の産業が抱える課題、方向性や持続可能な産業構造の構築に向けた議論等を行う予定である。

## 予算特別委員会での審査

### 総務文教分科会

・令和4年度府中市一般会計予算について

「放課後ラーニング・サポート事業」

**Q** 放課後児童クラブとの違いは何か、また何名で担当を想定し、常任勤務となるのか。日常の進行パターンや時間設定なども伺う。

**A** 放課後児童クラブは、児童の健全な育成を図るこ

とを目的としており、利用対象者は保護者が昼間不在の児童である。本事業は学力の向上を目的としており、利用対象者は希望者に幅広く声をかけ、利用額は無料である。各会場の担当者は4名程度を基本に想定し、内訳は運営スタッフ1名、サポートスタッフ3名、常勤は運営スタッフのみと計画している。日常の進行パターンは、限定しない。時間の設定は、一斉下校の時

刻、もしくは放課後児童クラブが終了する18時までとし、利用者の希望や運営者の計画に応じて運営する。

### 厚生分科会

・令和4年度府中市一般会計  
予算について  
「市民の健康づくり（健診）事業」

**Q** 受診者への助成額が一律3万円となっているが、個人の負担額はいくらになるのか。

**A** 自己負担額については、市内の医療機関で受診された場合は、これまで9千900円だったものが3千円となる。

市外の医療機関で受診された場合は、1万890円だったものが、6千300円となる。医療機関ごとに検査項目や料金の設定を行うため、医療機関によっては自己負担が高くなるところもある。詳しい自己負担額や検査項目の内容については、ホームページや国保だよりに掲載し、お知らせをする。

### 建設分科会

・令和4年度府中市一般会計  
予算について

「i-core FUCHUを  
活用した賑わいづくり事業」

**Q** 第二期整備に向けてオーブンカフェなどを先行整備するための予算額として、1198万4千円が計上されている。これに対して検討委員会ではどのような意見が出ているのか。

**A** 委員長からも、空間イメージや段階的な整備は、委員会ともベクトルが一致しているという認識のまとめをいただいている。委員からの意見の一部として、カフェ単体では営業が厳しいので、カフェを含めた空間をマネジメントしてくれそうな人を探してはどうか。このエリアは府中の情報、コミュニケーションの場となる。府中らしきとしてオンライン商品などを置くなど、紹介する場としてはどうか。カフェとブックやギャラリーの運営をオールインワンでできれば、一つのブランドとして統一的な展開にできるのでは、といった意見をいただいている。

## 討論

議案第3号  
令和4年度一般会計予算

### 反対討論

共産党 岡田 隆行

「令和4年度の重点施策及び主要事業」において、市内中心部の「賑わいづくり」の予算に大きな比重がかけられている。「子育て支援」や「空き家対策」、「鳥獣被害対策」など市民の切実な願い・要求にしっかりと応え、「どこに住んでも住みよい府中市」としていく予算にすべきと考え、反対する。

### 賛成討論

創生会 田邊 稔

令和4年度予算は第5次総合計画に基づき、中長期的視野の下で立てられている政策予算であり、単年度で短期的にばらまくような予算ではない。共産党が言われるバランスではなく、選択と集中と継続的予算の観点から見る必要

がある。近畿大学との産学連携や産業連係室の存在などに集中が見られる。

### 賛成討論

公明党 大本千香子

未来の府中市の活性化を目指す予算である。産官学連携の多角的な人材確保、SDGsの確立や府中版ニューボラを前進と展開することによる子育ての充実、湯が丘病院の整備を含めた医療体制の確保と経営の健全化、ICT都市府中として取り組むなど、今後の府中市の活性化に欠かせない事業が計画されているので賛成する。

### 反対討論

市民クラブ 土井 基司

桜が丘団地販売の不足額を

議案第14号

上下地域交流センター設置及び管理条例の設置について

### 反対討論

市民クラブ 水田 豊

当初の説明会で反対の意見があった。厚生委員会でも「抜本的見直し」の事務事業評価をした。それにもかかわらず当初の計画通り、結論ありきで進んでいるように見える。費用対効果を含め上下町内でも強い反対意見があることを伝える意味でもこの設置条例には反対する。

### 賛成討論

創生会 本谷 宏行

桜が丘団地造成に伴う借入金返済については、保留地管理法人特別会計健全化計画に則り、令和5年度末の完済予定である。さらに、借入金を完済し、公社の負債がなくなると、健全化計画に基づき、販売用地の売却益は市に寄付することになっている。以上のことから、計画通りに借入金を完済することは府中市財政にとって有益であり本予算案に賛成する。

### 賛成討論

創生会 広瀬 和彦

4月オープンとなっていることもあり、今後いかにこの施設を地域共生の中心の場にし、有効利用することが重要。行政と地域が一緒に育てていき、目標としている年間来館者数の達成のみではなく、中身の充実をしっかりと図っていただき、費用対効果として実感できる施設になることを期待し、賛成の討論とする

## 3月議会での各議員の議決結果 (賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議案名	議員名																			
	栗田 澄子	芝内 則明	福田 勉	森川 稔	広瀬 和彦	安友 正章	岡田 隆行	榑崎 征途	土井 基司	水田 豊	加納 孝彦	本谷 宏行	三藤 毅	加島 広宣	大本千香子	田邊 稔	橋高 尚裕	加藤 吉秀	丸山 茂美	
条 例	上下地域共生交流センター設置及び管理条例の制定について	-	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市公民館条例及び府中市クルトピア条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和4年度府中市一般会計予算について	-	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和4年度府中市下水道事業会計予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 算	令和3年度府中市一般会計補正予算（第11号）について	-	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 議	府中市議会委員会条例の一部を改正する条例について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 議	令和4年6月における府中市議会の議員の期末手当の特例に関する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(議長の一は採決に加わらず、○は賛成、×は反対、棄は棄権、欠は欠席、除は除斥・・・本人等に関わる議案については審議に参加できないこと)

### 第3回 臨時会開催

改選後の初議会を5月16日（月）に開催し、正副議長や委員会のメンバーなど議員定数19人による議会の構成が決まりました。また、従前の「建設常任委員会」は、所管の範囲をわかりやすくするため「建設産業常任委員会」に名称変更しました。

議長：加藤 吉秀    副議長：加納 孝彦    監査委員：三藤 毅

#### 総務文教常任委員会

委員長：福田 勉  
副委員長：岩室 雄大  
          本谷 宏行  
          加納 孝彦  
          土井 基司  
          岡田 隆行  
          藤本 秀範

#### 議会運営委員会

委員長：本谷 宏行  
副委員長：土井 基司  
          三藤 毅  
          広瀬 和彦  
          福田 勉  
          芝内 則明  
          加島 広宣

#### 厚生常任委員会

委員長：広瀬 和彦  
副委員長：真田 光夫  
          栗田 澄子  
          加藤 吉秀  
          水田 豊  
          大本 千香子

#### 広報広聴特別委員会

委員長：芝内 則明  
副委員長：田邊 稔  
          藤本 秀範  
          岩室 雄大  
          広瀬 和彦  
          真田 光夫  
          加島 広宣  
          土井 基司

#### 建設産業常任委員会

委員長：加島 広宣  
副委員長：安友 正章  
          田邊 稔  
          三藤 毅  
          森川 稔  
          芝内 則明



### 議会の動き（1～3月）

- 1月5日 広報広聴特別委員会（議会だより編集会議、成人式会場アンケートの協議（成人式は延期となった））
- 1月7日 議会運営委員会（臨時議会の運営について）
- 1月18～19日 総務文教委員会（防災・減災、ギガスクール視察（名古屋大学減災連携センターほか）新型コロナ感染拡大の影響により中止とした。）
- 1月18～19日 建設委員会（SIB事業（新たな官民連携のしくみ）の視察（前橋市ほか）新型コロナ感染拡大の影響により中止とした。）
- 1月28日 厚生委員会（在宅介護総合特区視察（岡山市）新型コロナ感染拡大の影響により中止とした。）
- 1月31日 議会運営委員会（3月定例会の運営について）
- 2月21日 議会運営委員会（3月定例会の運営について、議員提出発議案及び所管事務調査報告内容の協議）
- 3月11日 総務文教委員会（定例会議案審査）
- 3月14日 厚生委員会（定例会議案審査）
- 3月15日 建設委員会（定例会議案審査）
- 3月22日 議会運営委員会（定例会の運営（追加議案の取扱い）、議員提出発議案及び所管事務調査報告の決定）
- 3月22日 総務文教委員会（定例会議案審査）
- 3月22日 広報広聴特別委員会（議会だより編集会議）
- 3月30日 広報広聴特別委員会（議会だより編集会議）

### 編集後記

山々の緑も、雨に打たれて色濃くなりました。市議会議員選挙が終わり、市議会も5月16日からは新たに選ばれた19名の議員でスタートしました。

市民の皆さまには、いつも「議会だより」をご覧ください、誠にありがとうございます。広報広聴特別委員会も新体制となりましたが、これからも市民の皆さまに、より一層関心を持っていただけるよう、「議会だより」の充実に努め、さらに議会・議員活動の見え化を図ってまいります。

今後ともよろしくお願いたします。

(三藤)

議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしております。  
TEL(0847)4317171  
FAX(0847)4513212

### 「ロシアの軍事侵攻に抗議する決議案」の可決と議員によるウクライナ難民への支援実施

3月議会では、「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議し非難する決議案」を全会一致で可決しました。

また、緊急な支援を必要とするウクライナの難民のために、府中市議会議員一同（改選前の全議員19名）で、国連難民高等弁務官事務所へ支援金10万円を贈りました。